

大洲総合運動公園及びフェンシング場並びに大分市大洲総合体育館 指定管理候補者の選定結果について

令和 4 年 1 1 月 1 0 日
土木建築部 公園・生活排水課

1 経緯

大洲総合運動公園及びフェンシング場並びに大分市大洲総合体育館の指定管理候補者の選定にあたり、大洲総合運動公園及びフェンシング場並びに大分市大洲総合体育館指定管理候補者選定委員会（以下、選定委員会）は、応募事業者から提出された書類の審査を行ってまいりましたが、このたび、審査・選定が終了いたしましたので、ここに結果をお知らせします。

2 選定委員会委員

委員 長	松本 悠輝	(松本内科循環器科クリニック院長)
委員	牧 和志	(大分県スポーツ少年団本部長)
委員	川野 洋二	(大分市スポーツ推進審議会会長)
委員	川野 智美	(九重ふるさと自然学校代表)
委員	村松 政幸	(公認会計士)
委員	姫野 正浩	(大分市都市計画部長)
委員	伊藤 英樹	(大分市企画部長)
委員	佐保 宏二	(大分県教育庁体育保健課長)
委員	藤内 修一	(大分県土木建築部公園・生活排水課長)

3 指定管理候補者選定の経過

項目	年月日	
	大分県	大分市
●第1回選定委員会 募集要項等、審査基準の検討	令和4年7月15日(金)	
公募開始(公告)	令和4年8月3日(水)	
公募に関する現地説明会実施	令和4年8月29日(月)	
公募に関する質問受付	令和4年8月3日(水) ～令和4年9月2日(金)	令和4年8月3日(水) ～令和4年9月2日(金)
公募に関する質問回答	令和4年9月14日(水)	令和4年9月14日(水)
申請書の受付(申請1団体)	令和4年9月15日(木)～令和4年10月3日(月)	
応募資格等確認	令和4年10月3日(月)	
ヒアリング実施通知	令和4年10月14日(金)	令和4年10月12日(水)
●第2回選定委員会 (ヒアリング、審査、協議、選定)	令和4年10月28日(金)	

※●は選定委員会

4 審査の方法、審査基準及び配点について

7月15日(金)に開催した第1回選定委員会において、審査基準及び配点を決めました。

この内容は、募集要項に記載しています。

【大分県】

審査基準	審査基準における評価項目	配点
利用者の平等な利用の確保及び法令の遵守等	○利用希望者の調整の考え方 ・施設の平等な利用の確保	平等な利用の確保がなければ失格
	○法令等の遵守 ・法令等の遵守 ・諸規程の整備方針	法令遵守や諸規程の整備がなければ失格
施設の効用の最大化	○施設の設置目的と管理運営方針との適合性 ・施設の設置目的に沿った管理運営方針 ・大分市大洲総合体育館との一体管理及び利活用の促進の提案	8点 × 9名 = 72点
	○施設の適切な維持管理 ・清掃、ごみ等の収集処理の取り組み ・施設、設備の的確な保守管理 ・保安警備（通常）の体制 ・公園等の美観維持等の確かな植栽等緑地管理 ・施設、設備の軽微な維持補修の適切性 ・利用者の安全確保対策の適切性 ・利用者意見、ニーズ等の的確な対応 ・地域住民やNPO等との連携・協働の取り組み	30点 × 9名 = 270点
	○公園・施設の利活用促進 ・広報・イベント等誘致活動は積極的に行われるか ・スポーツ・レクリエーションの振興と健康・体力づくりの推進を目的とした具体的取り組み ・目標指標（利用者の増加）に向けた具体的取り組み ・自主事業の内容は適切で、効果があるものか ・利用者へのサービス向上を図るための具体的な取り組み	16点 × 9名 = 144点
施設の維持管理経費の縮減	○施設の維持管理経費の縮減が図られるものであること （①基準価格、②申請者提案額、③最低提案額により評価） ・ $(①-③) / ① < 0.005$ の場合 各申請者の点数 = $20 + 10 \times (①-②) / (①-③)$ ・ $0.005 \leq (①-③) / ① < 0.015$ の場合 各申請者の点数 = $15 + 15 \times (①-②) / (①-③)$ ・ $0.015 \leq (①-③) / ①$ の場合 各申請者の点数 = $30 \times (①-②) / (①-③)$	30点 × 9名 = 270点
管理運営の安定性	○管理運営を安定的に行う人的及び物的能力を有している又は確保できる見込みがあること ・業務を安定的に実施できる経営基盤や財務状況の健全性 ・申請者の類似施設の運営実績 ・収支計画と事業計画等との整合性及び実現可能性 ・安定的な運営が可能となる職員体制の確保	16点 × 9名 = 144点
計		900点

【大分市】

審査基準	審査基準における評価項目	配点
利用者の平等な利用及び公共性の確保並びに法令の遵守	利用者の平等な利用及び公共性の確保並びに法令の遵守がなされること	確保・遵守されない場合は失格
施設の効用の最大限の発揮	<p>○効用発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の特色を活かし、施設の効用を高めるための提案か。 ・利用時間や自主事業の開催などを含め、サービスの質や量の向上のための提案か。 ・広報など、施設の情報発信のための提案か。 ・利用者の苦情や要望・意見を把握し、対応する方法は適切か。 ・大洲総合運動公園との一体管理及び利活用の促進にかかる提案の具体性はあるか。 <p>-----</p> <p>○経費縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支計画の積算が明確で、実現可能な提案か。 ・施設の管理費用が縮減される提案か。 	<p>45点</p> <p>× 9名</p> <p>= 405点</p>
安定した管理能力	<p>○物的能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営を継続的・安定的に行う適正な経営規模を有しているか。 ・管理運営を継続的・安定的に行う適正な財務体質を有しているか。 ・類似施設を安定的に運営した実績はあるか。 ・業務の第三者への再委託に関する考え方は適切か。 ・安全管理・危機管理に関し、必要な措置を講じる提案か。 ・個人情報の保護に関し、必要な措置を講じる提案か。 ・情報公開に対し、必要な措置を講じる提案か。 <p>-----</p> <p>○人的能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体内における役割分担や責任体制は明確かつ適切か。 ・業務の実施に関し、資格者を含め、適切な人員配置や勤務体制か。 ・従事者への教育、研修体制は適切か。 ・運営管理におけるセルフモニタリングの体制は適正か。 	<p>40点</p> <p>× 9名</p> <p>= 360点</p>
その他	<p>○社会的責任等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元雇用等により、地域の活性化が期待できるか。 ・団体として、障がい者の雇用に関する取組実績や計画があるか。 ・団体として、節電等省エネルギー対策やごみの分別、再生品の利用等、環境への配慮があるか。 	<p>15点</p> <p>× 9名</p> <p>= 135点</p>
計		900点

【留意点】

指定管理候補者の選定にあたっては、大分県と大分市を合算した評点の最も高い者を指定管理候補者として選定し、この結果により最終的に県及び市それぞれで指定管理候補者を決定します。

また、大分市大洲総合体育館においては、市の選定委員会における評点の合計が6割に満たない場合には、市の指定管理候補者から落選することとなり、今回の指定管理者の募集においては、県と市は同一の指定管理候補者を選定するとの基本的事項が定められていることから、市の指定管理候補者に落選した者は県の指定管理候補者からも落選することとなります。

5 申請団体一覧

令和4年9月15日（木）から10月3日（月）までの間、指定申請書の受付を行い、以下の者から申請がありました。

（受付順）

	団体名
1	ファビルス・プランニング大分共同事業体
計	1団体

6 選定結果及び選定理由

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定管理候補者として選定しました。

【団体名】

ファビルス・プランニング大分共同事業体

【選定理由】

ファビルス・プランニング大分共同事業体は、大洲総合運動公園及びフェンシング場並びに大分市大洲総合体育館の現指定管理者として施設を管理しており、平成25年度から3期10年間、堅実かつ安全に運営してきた実績を有する。

今回の提案では、事業計画の提案内容についても具体性があるほか、職員体制も十分確保されており、収支計画に沿った施設の管理運営が行われるものと認められたことから、ファビルス・プランニング大分共同事業体を指定管理候補者として決定した。

【指定期間】

令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）

【提案価格】

年度	団体	ファビルス・プランニング大分共同事業体
令和5年度		72,370千円
令和6年度		72,370千円
令和7年度		72,370千円
令和8年度		72,370千円
令和9年度		72,370千円
合計		361,850千円

※サービス改善提案事業にかかる提案額を含む。

7 審査の評価及び得点（評価項目毎の合計得点、総得点）

【大分県】

大洲総合運動公園及び大分県立フェンシング場 指定管理候補者選定に係る採点集計表

分類	項目	配点 (満点) (一人当たり)	合計	平均		
平等利用と 法令遵守等	1 施設の平等な利用が確保されているか	合格○ 失格×	○	合格		
	2 法令等の遵守がなされているか。	合格○ 失格×	○	合格		
	3 諸規程(就業、給与、決裁、会計、情報公開、個人情報保護)	合格○ 失格×	○	合格		
施設の効用の 最大化	管理運営方針と維持管理計画	4 施設の設置目的に沿った管理運営方針となっているか	4	25	2.8	
		5 大分市大洲総合体育館との一体管理及び利活用への促進にかかる提案の具体性はあるか。	4	23	2.6	
		6 清掃、ごみ等の収集処理の取り組みは妥当か	4	25	2.8	
		7 施設、設備の的確な保守管理がなされるか	4	25	2.8	
		8 保安警備(通常)の体制に遺漏はないか	4	24	2.7	
		9 公園等の美観維持等の的確な植栽等緑地管理がなされるか	4	25	2.8	
		10 施設、設備の軽微な維持補修は的確に行われるか	4	24	2.7	
		11 利用者の安全確保対策が的確に行われるか(安全管理マニュアルの有無、危機管理体制の整備)	4	27	3.0	
		12 利用者意見、ニーズ等に的確に対応しているか(要望の把握・業務への反映)	4	24	2.7	
		13 地域住民やNPO等との連携・協働の具体的な取り組み	2	11	1.2	
		利活用促進	14 広報・イベント等誘致活動は積極的に行われるか	4	20	2.2
			15 スポーツ・レクリエーションの振興と健康・体力づくりを目的とした具体的取り組み	4	25	2.8
			16 目標指標(利用者の増加)に向けた具体的取り組み	4	17	1.9
	17 利用者へのサービス向上を図るための具体的な取り組み		2	12	1.3	
	18 自主事業の内容は適切で、効果があるものか		2	12	1.3	
	小 計		54	319	35.4	
	経費縮減	19 経費縮減が図られているか(別途計算式により算出。今回は1者のため満点。)	30	270	30.0	
		小 計		30	270	30.0
管理運営 の安定性	20 業務を安定的に実施できる経営基盤(資産や金融機関等の支援を含む)があるか	4	26	2.9		
	21 同種施設の管理運営実績があるか	4	29	3.2		
	22-1 収入、支出の積算と事業計画との整合性はとれているか	合格○ 失格×	○	合格		
	22-2 収支計画の実現可能性に問題はないか	4	23	2.6		
	23 業務を着実に執行できる職員体制(見通しを含む)が確保されているか	4	27	3.0		
	小 計		16	105	11.7	
合 計		100	694	77.1		

(参考) 大分市の合計点は640点。平均点は71.1点。評点が6割を超えることから、合格。

【総合評価】

公園管理の豊富な経験があり、業務を安定的に実施できる経営基盤を有していることや、樹木植栽を定期的に剪定するなど、利用者の安全確保対策が的確に行われていること等が評価された。

8 今後の予定

指定管理候補者は、選定委員会の結果を踏まえて県で正式に決定され、県議会の議決を経たうえで、指定管理者として指定されます。

【参考】

○第1回大洲総合運動公園及びフェンシング場並びに大分市大洲総合体育館指定管理候補者選定委員会議事要旨

大洲総合運動公園及びフェンシング場並びに大分市大洲総合体育館の指定管理者の募集について事務局から説明を行い、募集要項、審査基準等について承認を得た。

○第2回大洲総合運動公園及びフェンシング場並びに大分市大洲総合体育館指定管理候補者選定委員会議事要旨

申請者からのプレゼンテーションを受けた後に、質疑応答を行い、その後、審査基準に基づき各委員が採点を行い、協議した結果「ファビルス・プランニング大分共同事業体」を指定管理候補者に選定した。

(議題に係る主な質問・意見等)

- ・公園の樹木植栽が美しく管理されており、利用者の安全確保対策が的確になされている。
- ・県と市の同一で管理するうえでの問題点や課題等は無かったのか。
- ・体育館の目標利用人数が毎年増加していくのに対して、収入の増加は無いのか。
- ・利用者アンケートはどのような手法で行うのか。
- ・SNSの投稿内容のチェックについては、どのように行っているのか。
- ・スポーツを見せるという点でどういった工夫や対応をしているのか。
- ・利用者数の増加に向けて、何か方策はあるか。
- ・県と市の施設を同一で管理するメリットはあったのか。
- ・令和5年度からの電気代はどうなるのか。
- ・障がい者が利用しやすくなるような施設であって欲しい。
- ・環境に配慮した施策を行って欲しい。